

第 4 次 国 有 林 野 施 業 実 施 計 画 書

第1次変更計画書

(変更部分のみ)

(中越森林計画区)

計 画 期 間

自	平成25年4月1日
至	平成30年3月31日

関 東 森 林 管 理 局

中越森林計画区の第4次国有林野施業実施計画の変更について

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項の規定に基づき変更するものである。

国有林と民有林が連携して効率的な森林整備を推進するため、機能の発揮に応じた機能類型の変更に伴う施業群及び林道の開設を変更する。

なお、本変更計画は、平成26年4月1日から適用する。

【変更項目】

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

（2）水源涵養タイプにおける施業群別面積等

（単位：面積ha、伐期齢 年）

施 業 群	面 積	取 扱 い の 内 容	伐期齢又は回帰年
ス ギ 長 伐 期	432.06	伐採面積の縮小、モザイク的配置	100
ス ギ 分 散 伐 区	1,569.92	〃	60
カ ラ マ ツ 長 伐 期	87.26	〃	80
カ ラ マ ツ 分 散 伐 区	303.92	〃	55
ス ギ 複 層 林	1,394.93	水源かん養機能に配慮した非皆伐	60～120
ぼ う 芽 分 散 伐 区	328.16	伐採面積の縮小、モザイク的配置	25
天然林漸伐分散伐区	5,511.49	伐採面積の縮小、モザイク的配置、伐採率の縮小	120
択 伐	15,040.58	（注）1による。	回帰年は定めない
そ の 他	203.00	（注）2による。	定めない
合 計	24,871.32		

（注）1 択伐施業群の伐採は森林の管理経営の指針で定める伐期齢以上とし、水源涵養機能の発揮に配慮しつつ隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。

2 保護樹帯の伐採は、保護樹帯設定基準によるものとする。

3 面積は林地面積を計上している。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施 業 群	上限伐採面積
ス ギ 長 伐 期	2 2
ス ギ 分 散 伐 区	1 3 1
カ ラ マ ツ 長 伐 期	5
カ ラ マ ツ 分 散 伐 区	2 8
ス ギ 複 層 林	2 3 2
ぼ う 芽 分 散 伐 区	6 6
天 然 林 漸 伐 分 散 伐 区	2 3 0
択 伐	1 5 0
そ の 他	2 0
合 計	8 8 4

(注) 契約に基づいて主伐を実施する分収林については、水源涵養機能の発揮に支障がない限り上限面積に含めないことができるものとする。

(4) 伐採総量

(単位：材積m³)

区 分		林 地					林 地 以 外	合 計
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
自然維持タイプ		—	229 (7.91)	229				
森林空間利用タイプ		873	7,763 (121.66)	8,636				
水源涵養 タ イ プ	スギ長伐期	—	2,042	2,042				
	スギ分散伐区	14,713	15,413	30,126				
	カラマツ分散伐区	1,019	1,592	2,611				
	スギ複層林	678	18,972	19,650				
	ぼう芽分散伐区	601	—	601				
	天然林漸伐分散伐区	897	355	1,252				
	択伐	95	49	144				
計		18,003	38,423 (532.73)	56,426				
合 計		18,876	46,415 (662.30)	65,291	7,700	72,991	—	72,991
年 平 均		3,775	9,283 (132.46)	13,058	1,540	14,598	—	14,598

(注) () は、間伐面積(ha)である。

(5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単 層 林 造 成	—	—	1.87	—	42.48	44.35
	複 層 林 造 成	—	—	4.48	—	0.98	5.46
	計	—	—	6.35	—	43.46	49.81
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	6.00	—	14.54	20.54
	ぼ う 芽	—	—	—	—	29.73	29.73
	計	—	—	6.00	—	44.27	50.27
合 計		—	—	12.35	—	87.73	100.08

(6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	—	—	16.07	—	172.58	188.65
	つ る 切	—	—	0.92	—	29.85	30.77
	除 伐	0.55	—	4.25	—	59.18	63.98

3 林道の整備に関する事項

基 幹・ その他別	開 設 ・ 改 良	路 線 名	箇 所 (林 班)	延 長 (m)	備 考
基 幹	改 良	小松原林道	1～5、7、8、14、 15、16、20、21、24	30,000	
		苗場赤湯（赤湯）林道	39、40、69～71	1,500	
		苗場赤湯（苗場山）林道	21、22、24、26～31	3,000	
		苗場赤湯（棒沢）林道	31、37、38、42	2,000	
		土樽（水無）林道	97～99	1,500	
		土樽（土樽）林道	119～121	1,500	
		蓬林道	133	50	
		田代林道	8、9	500	
		大白川林道	213、214、217	3,800	
		北ノ又林道	253	1,000	
		夕沢林道	221、222	1,000	
		三多古林道	9、10	100	
		大谷林道	411～413	3,800	
		網張山林道	402	500	
	小 計	14路線		50,250	
そ の 他	開 設	水無（林業専用道）	99	540	
		大谷野々倉（林業専用道）	413	2,170	
		センノ沢（林業専用道）	90	400	
		西ノ沢（林業専用道）	413	1,000	
		大白川左沢（林業専用道）	214、215	1,194	
		大白川浅草岳（林業専用道）	416	800	
		高森山（林業専用道）	203、204	2,630	
		水無支線（林業専用道）	96、99	500	
	小 計	8路線		9,234	
	改 良	苗場赤湯（赤湯）林道 赤湯支線	71	900	
		苗場赤湯（赤湯）林道 大栃沢支線	40	50	
		岩魚沢林道	84～87	1,000	
		岩魚沢林道岩魚沢第1支線	86、87	100	
		岩魚沢林道岩魚沢第2支線	84～86	100	
		二居林道	92	1,500	

基 幹・ その他別	開 設 ・ 改 良	路 線 名	箇 所 (林 班)	延 長 (m)	備 考
そ の 他	改 良	萱付林道	93、94	1,400	
		苗場赤湯（苗場山）林道 祓川支線	26、27	100	
		苗場赤湯（苗場山）林道 鉢巻支線	22、23	500	
		苗場赤湯（赤湯）林道 外の川支線	22	500	
		苗場赤湯（棒沢）林道 棒平支線	42	800	
		苗場ふれあいの郷林道	84、88、89	1,000	
		二居林道せんの沢支線	91、92	100	
		奥添地林道	141	500	
		田代林道田代支線	9	50	
		当間林道	107、108	50	
		当間林道当間支線	107、108	50	
		田代林道田代第1支線	9	50	
		田代林道田代第2支線	9	50	
		田代林道田代第3支線	9	50	
		三多古林道三多古支線	9、10、11、15	100	
		足尾沢林道	15	15	
		高石沢林道	16、17	100	
		樺の沢林道	19、22	100	
		カツサ林道	21、23、24	100	
		カツサ林道カツサ支線	21、23、24	50	
		萱付林道萱付支線	94	50	
		通四郎林道	92、93	110	
		松手山林道	90、91	50	
		北の入林道	81、82	200	
		北の入林道北の入支線	82	50	
		小松原林道小赤沢支線	302、303	1,000	
		小松原林道秋山線	302、303	1,000	
		高倉山（併用）林道	310	100	
		高倉山（屈岨）林道	310	300	

基 幹・ その他別	開 設 改 良	路 線 名	箇 所 (林 班)	延 長 (m)	備 考
そ の 他	改 良	飯士山（林業専用道）	140、141	1,000	
		高倉山（日出山）林道	308、309	200	
		大白川右沢	216～218	1,900	
		大谷林道野々倉支線	412	2,000	
		毛渡沢（林業専用道）	122、123	400	
		大谷野々倉（林業専用道）	413	500	
		水無（林業専用道）	99	500	
	小 計	4 2 路線		18,670	
計	開 設	8 路線		9,234	
	改 良	5 6 路線		68,925	

（注）災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

8 その他必要な事項

（3）森林共同施業団地

名 称	対象地 (林小班)		面積 (ha)	連携した施業の内容	設定年及び有効期間	備考
湯沢町森林整備 推進協定	民	107林班	16ha	・間伐等5.78ha ・路網整備500m ・木材生産1,158m³	平成26年3月～ 平成30年3月	
	国	96林班外	87ha	・間伐等35.47ha ・保育等2.99ha ・路網整備1,100m ・木材生産2,776m³		

(4) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位 置	面 積 (ha)	施業方法
91 わ ₆ 、わ ₈ 、わ ₉ 92 に ₃	2.09	育成単層林施業
1 る ₂ 、よ～た ₂ 、そ ₁ 、そ ₂ 、ね、む～の 21 ろ、ほ ₃ 、る ₁ 、る ₂ 22 か、よ、そ、な、ら ₁ 81 い、ろ ₁ 83 と ₂ 、ぬ～わ 84 り～か 88 い、は～ほ、ち 89 ろ、に、へ、ち、る、わ ₂ 、よ、た ₂ ～れ 91 と、ち ₅ 、ち ₆ 、り ₁ 、り ₂ 、る ₁ ～る ₅ 、わ ₅ ～わ ₁₁ 92 い ₂ 、は～に ₂ 、に ₄ ～に ₅ 93 と ₁ 、と ₅ 106 は ₁ 、は ₂ 111 に ₁ 、ほ ₁ 、ほ ₂ 、と ₁ ～と ₃ 、り ₁ 、り ₂ 112 は ₂ 、は ₄ 、に ₁ 165 い～は、ほ ₁ 、へ、ち、ね、う、の ₂ 169 の ₁ 、く ₁ ～け ₁ 216 ぬ～わ、そ ₁ 、そ ₂ 、ね、ら、う、く 217 に～り、る ₁ 、わ ₁ 、と 218 ろ、へ ₁ 、へ ₂ 、ち、り、ぬ 255 は ₁ ～に、よ 260 に 261 へ 301 ろ～に、へ 302 る、む、の、く	919.23	育成複層林施業
1 れ、つ、な、ら、お 21 い ₁ 、い ₄ 、ぬ、わ 22 た、つ、ね、む 24 へ ₁ 26 へ ₂ 、ち ₁ 、る ₁ 、る ₂ 36 に ₁ 、ほ、へ 39 は ₁ 、は ₂ 72 い ₁ 83 ち 84 よ 88 ろ、り、る ₁ 89 い、ほ、わ ₁ 91 い ₁ 、ち ₁ ～ち ₄ 、ち ₇ ～ち ₁₀ 、ぬ ₁ 、ぬ ₂ 92 い ₁ 、ろ ₂ 、ほ 93 は ₁ 、は ₂ 、ほ、へ 106 い～ろ ₂ 、に～ち、り ₂ 、ぬ ₂ 、る ₁ 、る ₃ 、わ 111 い、は ₁ 、は ₂ 、に ₂ 、へ、ち 112 に ₂ ～ほ ₂ 、ほ ₄ 、へ ₂ 165 に、ほ、と、り～る ₁ 、る ₃ ～わ、そ、つ	1,794.33	天然生林施業

位 置	面 積 (ha)	施業方法
166 い～へ、と ₂ 、と ₃ 169 よ、う ₁ 、う ₂ 、の ₂ 、お、け ₂ 216 り ₁ 、り ₃ 、わ ₂ 、つ、な ₁ ～な ₃ 、む、の、お 217 い～は、ぬ、る ₄ 、る ₅ 、か、た 218 い、は～ほ、と 255 ほ、へ 260 ほ～と 261 い ₁ 、い ₁₂ 、ろ ₂ ～ほ、と 262 い ₃ 、ろ 301 い、ほ 302 り、ぬ、わ、ら、う、け、え、て、さ 404 る ₂ 433 に～ち ₂		天 然 生 林 施 業
36 ロ 84 イ ₁ 、イ ₂ 、ニ 88 イ ₁ 、イ ₂ 89 イ 93 イ 112 ロ ₂ 169 ロ ₇ 217 イ 218 イ ₁ 、イ ₂ 260 ハ 261 ホ 262 ニ、ホ ₁ 302 イ、ロ	113.29	林 地 以 外
計	2,828.94	

(注) ふれあいの森その他森林空間利用タイプに設定している施業指標林、試験地等を除く。